



## NEWS RELEASE

報道資料

2008年11月13日

(日本時間)

アプライド マテリアルズ 2008年度通年および第4四半期の業績を発表

アプライド マテリアルズ (Applied Materials, Inc., Nasdaq : AMAT、本社 : 米国カリフォルニア州サンタクララ、社長兼 CEO マイケル・スプリンター) は 11 月 12 日 (現地時間)、2008 年度通年および第 4 四半期 (期末 : 2008 年 10 月 26 日) の業績を発表しました。

2008 年度第 4 四半期 (以下当期) の純売上高は 20 億 4,000 万ドルで、2007 年度第 4 四半期 (以下前年同期) の 23 億 7,000 万ドルを下回り、2008 年度第 3 四半期 (以下前期) の 18 億 5,000 万ドルを上回りました。当期の売上高総利益率は 39.1%で、前年同期の 45.5%、前期の 40.2%を下回りました。GAAP ベースの純利益は 2 億 3,100 万ドル (希薄化後一株当たり 0.17 ドル) で、前年同期の 4 億 2,200 万ドル (希薄化後一株当たり 0.30 ドル) を下回り、前期の 1 億 6,500 万ドル (希薄化後一株当たり 0.12 ドル) を上回りました。

当期の新規受注高は 22 億 1,000 万ドルで前年同期と同水準となり、前期の 20 億 3,000 万ドルを上回りました。当期新規受注高の地域別比率は、台湾 26%、北米 22%、東南アジアと中国 22%、ヨーロッパ 11%、韓国 10%、日本 9%となっています。当期末受注残高は 48 億 5,000 万ドルで、前期末の 47 億 4,000 万ドル、前年同期末の 36 億 5,000 万ドルを上回りました。

2008 年度通年の純売上高は 81 億 3,000 万ドルで、2007 年度 (以下前年度) の 97 億 3,000 万ドルを下回りました。2008 年度の売上高総利益率は 42.4%で、前年度の 46.1%を下回りました。GAAP ベースの純利益は 9 億 6,100 万ドル (希薄化後一株当たり 0.70 ドル) で、前年度の 17 億 1,000 万ドル (希薄化後一株当たり 1.20 ドル) を下回りました。新規受注高は 91 億 6,000 万ドルで、前年度の 96 億 8,000 万ドルを下回りました。

アプライド マテリアルズの社長兼 CEO マイケル・スプリンターは次のように述べています。「2008 年度はシリコン事業とディスプレイ事業が大きく前進し、ソーラー市場でも業容を拡大するなど、アプライド マテリアルズにとっては重要な変化の年でした。第 4 四半期の決算は、当社がきわめて厳しい事業環境の中で効果的に業績を上げたことを示しています。薄膜太陽電池モジュール製造ライン SunFab™ Thin Film Solar Line 初の量産稼働開始という記念すべき出来事を通じて、アプライド マテリアルズはソーラー業界に画期的新

技術を提供していくという姿勢を明確に示しています」

「2009年度は、市況の低迷に対応してさらにコスト削減努力を重ねるとともに、戦略的な重点分野に投資していく予定です」とスプリンターは結んでいます。

アプライド マテリアルズは2009年度第1四半期にリストラクチャリング プログラムを開始し、組織の合理化と業務コスト削減を目指します。プログラム終了時には、年間約4億ドルのコスト節減が見込まれます。本プログラムの一環として、アプライド マテリアルズは2009年度末までに全世界の従業員の約12%にあたる1,800のポジションを減らす予定です。実施にあたっては自然減、自主退職、その他の人員削減プログラムを組み合わせ、各地域の法令に従い、従業員代表者とも適宜協議することとします。

2008年度通年の非GAAPベース純利益は12億ドル（希薄化後一株当たり0.87ドル）で、これに対し前年度は19億ドル（希薄化後一株当たり1.33ドル）でした。2008年度第4四半期の非GAAPベース純利益は2億6,400万ドル（希薄化後一株当たり0.20ドル）で、これに対し前年同期は4億7,200万ドル（希薄化後一株当たり0.34ドル）、前期は2億2,800万ドル（希薄化後一株当たり0.17ドル）でした。非GAAPベースの調整については以下に説明を加え、さらに添付の「GAAPと非GAAPデータの差異調整表」にも詳細を示しました。

2008 年度第 1 四半期から、アプライド マテリアルズはサービス事業の経営報告システムを変更し、サービス関連のすべての業績をアプライド グローバル サービスのセグメントにまとめています。2007 年度のセグメント別業績は、2008 年度の報告形式に合わせて再分類されています。2008 年度通年、2007 年度通年の報告セグメント別業績は以下のとおりです。

	12カ月期末 2008年10月26日			12カ月期末 2007年10月28日		
	新規 受注	純 売上	営業	新規 受注	純 売上	営業
			利益 (損失)			利益 (損失)
<i>(単位：100万)</i>						
シリコン	\$4,092	\$4,005	\$1,242	\$6,651	\$6,512	\$2,379
アプライド グローバル サービス	2,249	2,329	575	2,508	2,353	630
ディスプレイ	1,486	976	310	273	705	159
エネルギーおよび 環境ソリューション	1,329	819	(183)	245	165	(89)

2008 年度第 4 四半期、2008 年度第 3 四半期、2007 年度第 4 四半期の報告セグメント別業績は以下のとおりです。

	3カ月期末 2008年10月26日			3カ月期末 2008年7月27日			3カ月期末 2007年10月28日		
	新規 受注	純 売上	営業	新規 受注	純 売上	営業	新規 受注	純 売上	営業
			利益 (損失)			利益 (損失)			利益 (損失)
<i>(単位：100万)</i>									
シリコン	\$1,162	\$744	\$177	\$793	\$756	\$172	\$1,343	\$1,511	\$550
アプライド グローバル サービス	496	528	123	541	607	145	645	605	159
ディスプレイ	65	334	113	374	311	103	120	189	47
エネルギーおよび 環境ソリューション	490	438	21	322	174	(85)	98	62	(30)

添付の「GAAP と非 GAAP データの差異調整表」に詳細を示した非 GAAP ベースの純利益

ならびに非 GAAP ベースの EPS（一株当たり利益）では、以下に関連する費用を除外しています。(i) 株式ベースの報酬、(ii) 買収に関連した一部の項目（売却した製品に関する棚卸資産公正価値の調整と購入した無形資産の償却を含む）、(iii) リストラクチャリングと資産減損、(iv) ビームラインイオン注入装置の開発中止、(v) 所得税監査の結果ならびに税額控除の変更。当社の経営陣は、ビジネス目標と比較した営業成績や財務成績の評価ならびに計画立案に、非 GAAP ベースの純利益と非 GAAP ベースの EPS を用いています。これらの財務データは GAAP（一般会計原則）に沿ったものではなく、また他社の用いる非 GAAP ベースの会計報告手法とは異なる場合があります。こうしたデータは、投資家の皆様が経営陣と同じ視点で当社の事業を検討し、過去の会計期と当期の業績を比較する上で役立つと当社は考えています。この追加情報の提示をもって GAAP に基づく純利益および EPS のデータを代替することは意図しておりません。

本プレスリリースには、当社の業績、業務遂行、製品、テクノロジー、成長、コスト削減措置と予想節約額、業界と世界経済の展望その他に関する将来の見通しが述べられています。こうした将来見通しを記述した文章には、「期待する」「確信する」「するかもしれない」「し得る」「すべき」「する予定」「予測する」ないしこれに類した表現や、こうした記述の前提をなす仮定が含まれる場合があります。こうした記述は既知または未知のリスクや不確定要素に左右されるため、実際の結果はこうした記述が明示ないし暗示する帰結と実質的に異なる場合があります。そうしたリスクや不確定要素としては、①ナノ製造テクノロジー製品への需要水準（グローバルな経済状況および市況、事業支出および個人消費支出、エレクトロニクス製品および半導体への需要、政府の再生エネルギー政策とインセンティブ、国際情勢不安などの影響を受ける）、②顧客企業の工場稼働率と生産設備ニーズ（最新技術を採用した設備を含む）、③グローバルな銀行システムと金融市場が置かれた不利な状況、④お客様が十分な資本を確保し、規制当局の許認可を得てインフラニーズを満たす能力、⑤対象市場の状況の違いに起因する社内セグメント間での業績のばらつき、⑥買収した事業や合併事業の業績、⑦アプライド マテリアルズのビジネスニーズの変化、⑧当社が(i)広範な製品を開発・提供およびサポートし、既存市場を拡大ならびに新市場を開拓する能力、(ii)効果的なコスト管理を維持し、コスト構造を事業環境にタイムリーに適合させる能力、(iii)サプライチェーンを含めたリソースや生産能力を計画・管理する能力、(iv)グローバルな業務と効率の強化活動を展開する能力、(v)重要テクノロジーに関する知的財産権を取得ならびに保護する能力、(vi)リストラクチャリング プログラムを計画どおり遂行して想定どおりの利益を実現する能力、(vii)主要社員を勧誘し、意欲を高め、引き留める能力、⑨当社が証券取引委員会（SEC）に提出する書類（Form 10-K、Form 10-Q、Form 8-K 報告書を含む）に記載されているリスク、その他があります。将来見通しの記述はすべて本プレスリリース発表時点における経営陣の推定、予測、仮定に基づくものです。アプライド マテリアルズは将来見通しの記述を更新する義務を負っておりません。

アプライド マテリアルズは、半導体チップ、フラットパネル、太陽電池、フレキシブルエレクトロニクス、省エネガラスの製造におけるイノベティブな装置、サービスおよびソフトウェア製品を幅広く提供する Nanomanufacturing Technology™ ソリューションのグローバルリーダーです。アプライド マテリアルズは、人々のライフスタイルを向上させるナノマニュファクチャリングテクノロジーを提供します。

詳しい情報はホームページ：<http://www.appliedmaterials.com> でもご覧いただけます。

\*\*\*\*\*  
このリリースは11月12日米国においてアプライド マテリアルズが行った英文プレスリリースをアプライド マテリアルズ ジャパン株式会社が翻訳の上、発表するものです。

アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社(本社:東京都、代表取締役社長:渡辺徹)は1979年10月に設立。大阪支店ほか12のサービスセンターを置き、日本の顧客へのサポート体制を整えています。

このリリースに関する詳しいお問い合わせは下記へ

アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社  
〒108-8444 港区海岸 3-20-20 ヨコソーレインボータワー  
社長室：大橋 百合 (Tel: 03-6812-6801 / Fax: 03-6812-6831)  
ホームページ：<http://www.appliedmaterials.com>

---

APPLIED MATERIALS, INC.  
連結要約損益計算書

(単位千ドル、一株当たりの部分はドル)	3 ヶ月期末		12 ヶ月期末	
	2008 年 10 月 26 日	2007 年 10 月 28 日	2008 年 10 月 26 日	2007 年 10 月 28 日
純売上高	\$2,043,677	\$2,367,044	\$8,129,240	\$9,734,856
売上原価	<u>1,244,972</u>	<u>1,290,139</u>	<u>4,686,412</u>	<u>5,242,413</u>
売上総利益	798,705	1,076,905	3,442,828	4,492,443
営業費用：				
研究開発費及び技術費	275,222	270,878	1,104,122	1,142,073
販売費	100,131	116,270	459,402	451,258
一般管理費	138,410	125,624	505,762	501,185
リストラクチャリング、資産減損	<u>(9,686)</u>	<u>3,039</u>	<u>39,948</u>	<u>26,421</u>
営業利益	294,628	561,094	1,333,594	2,371,506
税引前の持分法投資損益	9,867	12,162	35,527	29,371
施設売却益	21,837	—	21,837	—
支払利息	4,846	9,243	20,506	38,631
受取利息	<u>20,937</u>	<u>39,556</u>	<u>109,320</u>	<u>136,149</u>
税引前利益	322,689	579,245	1,408,718	2,439,653
法人所得税	<u>91,594</u>	<u>157,484</u>	<u>447,972</u>	<u>729,457</u>
純利益	<u>\$ 231,095</u>	<u>\$ 421,761</u>	<u>\$ 960,746</u>	<u>\$1,710,196</u>
一株当たり利益：				
基本	\$ 0.17	\$ 0.31	\$ 0.71	\$ 1.22
希薄化後	\$ 0.17	\$ 0.30	\$ 0.70	\$ 1.20
期中平均株式数：				
基本	1,338,227	1,381,871	1,354,176	1,406,685
希薄化後	1,350,092	1,403,687	1,374,507	1,427,002

APPLIED MATERIALS, INC.  
連結要約貸借対照表

(単位：千ドル)	2008年 10月26日	2007年 10月28日
資産の部		
流動資産：		
現金及び現金同等物	\$ 1,411,624	\$ 1,202,722
短期投資	689,044	1,166,857
売掛金	1,691,027	2,049,427
棚卸資産	1,987,017	1,313,237
繰延税金資産	388,807	426,471
未収法人所得税	125,605	-
その他流動資産	<u>371,033</u>	<u>448,879</u>
流動資産合計	6,664,157	6,607,593
長期投資	1,367,056	1,362,425
有形固定資産	2,831,952	2,782,204
減価償却費累計	<u>(1,737,752)</u>	<u>(1,730,962)</u>
有形固定資産純額	1,094,200	1,051,242
営業権	1,174,673	1,006,410
買収技術及びその他無形資産	388,429	373,178
持分法投資	79,533	115,060
繰延税金資産及びその他資産	<u>138,270</u>	<u>146,370</u>
資産合計	<u>\$10,906,318</u>	<u>\$10,662,278</u>
負債及び資本の部		
流動負債：		
一年以内返済長期債務	\$ 1,068	\$ 2,561
買掛金及び未払費用	2,771,090	2,221,516
未払法人所得税	<u>173,394</u>	<u>157,549</u>
流動負債合計	2,945,552	2,381,626
長期債務	201,576	202,281
その他負債	<u>310,232</u>	<u>256,962</u>
負債合計	<u>3,457,360</u>	<u>2,840,869</u>
資本：		
普通株式	13,308	13,857
資本準備金	5,095,894	4,658,832
利益剰余金	11,501,288	10,863,291
自己株式	(9,134,962)	(7,725,924)
その他の包括損益累計額	<u>(26,570)</u>	<u>11,353</u>
資本合計	<u>7,448,958</u>	<u>7,821,409</u>
負債及び資本合計	<u>\$10,906,318</u>	<u>\$10,662,278</u>

APPLIED MATERIALS, INC.  
連結要約キャッシュフロー計算書

(単位：千ドル)	12ヵ月期末	
	2008年 10月26日	2007年 10月28日
営業活動によるキャッシュフロー：		
純利益	\$ 960,746	\$ 1,710,196
営業活動から得た現金と純利益との調整：		
減価償却費	320,051	268,334
有形固定資産処分損	6,826	21,401
リストラクチャリングと資産減損	49,634	26,421
繰延税金	(58,259)	31,642
株式ベース報酬プランによる税額控除の限度超過分	(7,491)	(49,794)
買収した継続中の研究開発費	-	4,900
計上された純投資損失（利益）	4,392	5,460
税引前の持分法投資損失	35,527	29,371
株式ベース報酬	178,943	161,197
営業資産負債の増減（買収額差引後）：		
売掛金、純額	424,290	34,259
棚卸資産	(638,256)	140,933
その他流動資産	94,247	(164,289)
その他資産	(394)	3,359
買掛金及び未払費用	352,918	(12,473)
未払法人所得税	8,126	(23,968)
その他負債	(20,832)	22,347
営業活動から得た現金	<u>1,710,468</u>	<u>2,209,296</u>
投資活動によるキャッシュフロー：		
資本支出	(287,906)	(264,784)
買収による支払現金（取得現金差引後）	(235,324)	(599,653)
施設売却益	42,210	-
資産売却による収入	-	37,611
投資有価証券の売却及び満期償還による収入	5,962,316	3,053,640
投資有価証券の購入	(5,534,475)	(3,203,427)
投資活動による取得（支出）現金	<u>(53,179)</u>	<u>(976,613)</u>
財務活動によるキャッシュフロー：		
借入金の返済	(2,117)	(202,139)
普通株式発行による収入	393,978	898,025
普通株式買戻し	(1,499,984)	(1,331,997)
株式ベース報酬プランによる税額控除の限度超過分	7,491	49,794
株主への配当金支払額	(325,405)	(305,672)
財務活動に充当した現金	<u>(1,426,037)</u>	<u>(891,989)</u>
為替レート変動による現金及び現金同等物への影響	(22,350)	565
現金及び現金同等物の増加（減少）額	208,902	341,259
現金及び現金同等物の期首残高	1,202,722	861,463
現金及び現金同等物の期末残高	<u>\$ 1,411,624</u>	<u>\$ 1,202,722</u>
補足的キャッシュフロー情報：		
法人税の現金支払額	\$ 368,459	\$ 845,756
利息の現金支払額	\$ 14,580	\$ 29,104

APPLIED MATERIALS, INC.  
GAAP と非 GAAP データの差異調整表

	3 ヶ月期末			12 ヶ月期末	
	2008 年 10 月 26 日	2008 年 7 月 27 日	2007 年 10 月 28 日	2008 年 10 月 26 日	2007 年 10 月 28 日
<i>(単位千ドル、一株当たりの部分はドル)</i>					
<b>非 GAAP ベースの純利益</b>					
報告上の純利益 (GAAP ベース)	\$ 231,095	\$ 164,768	\$ 421,761	\$ 960,746	\$ 1,710,196
株式ベース報酬の費用	43,778	46,121	30,889	178,943	161,196
買収に関連した一部項目 <sup>1</sup>	35,320	41,109	29,497	138,611	85,513
施設売却益	(21,837)	-	-	(21,837)	-
リストラクチャリングと資産減損 <sup>2,3</sup>	(9,686)	138	3,039	39,948	26,421
ビームラインイオン注入装置の 開発終了関連費用 <sup>4</sup>	-	156	9,391	1,436	66,063
過去の申告所得税の監査結果 <sup>5</sup>	-	-	-	-	(36,242)
非 GAAP 調整の税効果	(14,765)	(24,601)	(22,691)	(99,834)	(108,501)
<b>非 GAAP ベースの純利益</b>	<b>\$ 263,905</b>	<b>\$ 227,691</b>	<b>\$ 471,886</b>	<b>\$ 1,198,013</b>	<b>\$ 1,904,646</b>
<b>非 GAAP ベースの純利益 (希薄化後一株当たり)</b>					
報告上の希薄化後一株当たり利益 (GAAP ベース)	\$ 0.17	\$ 0.12	\$ 0.30	\$ 0.70	\$ 1.20
株式ベース報酬の費用	0.02	0.02	0.02	0.09	0.08
買収に関連した一部項目	0.02	0.02	0.01	0.07	0.04
施設売却益	(0.01)	-	-	(0.01)	-
リストラクチャリングと資産減損	-	-	-	0.02	0.01
ビームラインイオン注入装置の 開発終了関連費用	-	-	-	-	0.03
過去の申告所得税の監査結果	-	-	-	-	(0.03)
<b>非 GAAP ベースの純利益 (希薄化後一株当たり)</b>	<b>\$ 0.20</b>	<b>\$ 0.17</b>	<b>\$ 0.34</b>	<b>\$ 0.87</b>	<b>\$ 1.33</b>
一株当たり利益の算出に用いた 希薄化後株式数	1,350,092	1,367,557	1,403,687	1,374,507	1,427,002

<sup>1</sup> 買収に起因する増分費用は、売却製品に関する棚卸資産公正価値の調整額と、購入した無形資産の償却からなっています。

<sup>2</sup> 2008 年 10 月 26 日に終了した 12 カ月間の業績には、グローバルなコスト削減プランに関連するリストラクチャリング費用 2,900 万ドルが含まれています。

<sup>3</sup> 2008 年 10 月 26 日、2008 年 7 月 27 日、2007 年 10 月 28 日に終了した各四半期の業績には、それぞれビームラインイオン注入装置の開発終了に関連したリストラクチャリング費用と資産減損費用 35 万 1,000 ドル、13 万 8,000 ドル、300 万ドルが含まれています。2008 年 10 月 26 日と 2007 年 10 月 28 日に終了した 12 カ月間の業績には、それぞれビームラインイオン注入装置の開発終了に関連したリストラクチャリング費用と資産減損費用 1,100 万ドルおよび 3,000 万ドルが含まれています。2007 年 10 月 28 日に終了した 12 カ月間の業績には、オレゴン州ヒルズボロの施設売却から得た純利益 300 万ドルが含まれています。

<sup>4</sup> 2008 年 7 月 27 日と 2007 年 10 月 28 日に終了した各四半期の業績には、それぞれビームラインイオン注入装置の開発終了に関連したその他の営業費用 15 万 6,000 ドルおよび 900 万ドルが含まれています。2008 年 10 月 26 日および 2007 年 10 月 28 日に終了した 12 カ月間の業績には、それぞれビームラインイオン注入装置の開発終了に関連したその他の営業費用 100 万ドルおよび 6,600 万ドルが含まれています。

<sup>5</sup> 2007 年 10 月 28 日に終了した 12 カ月間の業績には、それ以前の年の所得税申告の監査結果に伴う 3,600 万ドルの税還付が含まれています。